

令和6年度（2024年度）
大分大学医学部看護学科第3年次編入学試験問題

総合問題

(注意)

- 問題冊子及び解答冊子は試験開始の合図があるまで表紙を開いてはいけません。
- 問題冊子は表紙のほかに問題3枚、解答冊子は表紙のほかに5枚、下書き用紙は1枚あります。
- HBまたはFの鉛筆もしくはシャープペンシルで書き、万年筆、ボールペン、色鉛筆などは使用してはいけません。
- 監督者の指示に従い、開始後、解答冊子の表紙所定欄に受験番号・氏名をはっきり記入しなさい。
- 解答は、解答冊子内の指定された枠内に**横書き**で記入しなさい。
- 解答欄の解答に字数制限はありませんが、枠内に記述しなさい。
- 答案のはじめに問題の文章を転記する必要はありません。
- 問題冊子および下書き用紙は持ち帰ってかまいません。

問1 鉄欠乏性貧血の原因・病因、臨床症状、検査所見、治療・予防について、説明しなさい。

問2 白内障の原因について、説明しなさい。

問3 アルツハイマー病の原因と危険因子について、説明しなさい。

問4 胃癌の進行度分類について、説明しなさい。

問5 フレイル、サルコペニア、ロコモティブシンドromeについて、それぞれ説明しなさい。

問6 過活動膀胱について、説明しなさい。

問7 ハヴィガースト、R.J. が提唱する青年期の発達課題について、説明しなさい。

問8 女性を中心としたケア Women centered care の概念について、説明しなさい。

問9 レスパイトケアについて、説明しなさい。

問10 クリティカルシンキングについて、説明しなさい。

問11 令和元年から施行された成育基本法の目的を記しなさい。

問12 看護師等の人材確保の促進に関する法律に記載されている事項を3つ記しなさい。

問13 点滴静脈内注射で輸液ポンプを使用する目的と、使用時に設定する項目を記しなさい。

問14 フィンクの危機理論について、説明しなさい。

問15 手術後の生態反応と回復過程について、4つのステージ(期)に沿って説明しなさい。

問16 手術時のタイムアウトについて、説明しなさい。

問17 災害時における CSCATTT について、説明しなさい。

問18 特定保健指導の実施対象者への支援について、説明しなさい。

問19 ヘルスプロモーションの活動について、説明しなさい。

問20 アドバンス・ケア・プランニング ACP について、説明しなさい。

問21 全人的苦痛 total pain について、説明しなさい。

問22 高齢者虐待について、虐待の種類を挙げ、その特徴を説明しなさい。

問23 訪問看護について、健康保険法と介護保険法による相違を説明しなさい。

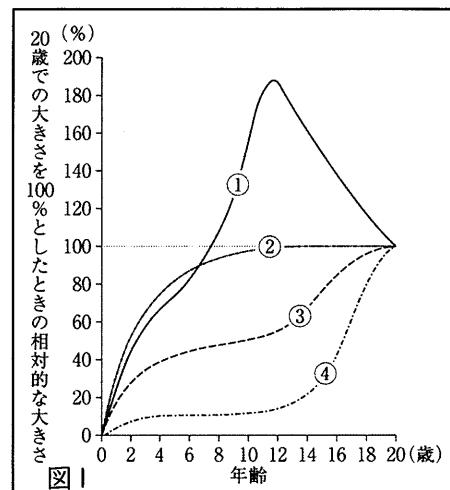
問24 ICF モデルについて、構成する分類および因子を記し、ICF モデルの意味を説明しなさい。

問25 眼の構造を図示しなさい。

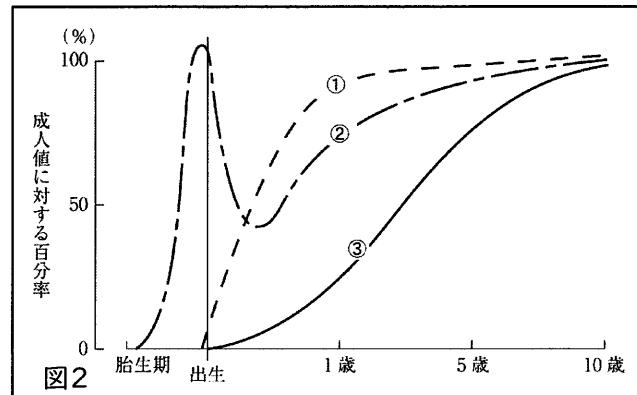
問26 フリードマンの定義による家族成員の最少人数は何人か、記しなさい。

問27 日本における政府開発援助 ODA の実施機関を記しなさい。

問28 図1は生後から20歳になるまでの器官の発育発達を示したスカモン Scammon 曲線である。図1の①～④の分類を記しなさい。



問29 図2は、胎生期から小児期の血清免疫グロブリン濃度の年齢による変動を表している。
図の①～③に該当する語を記しなさい。



問34 Cさん(19歳、男性、大学生)は、両親と3人で暮らしている。「皆が自分を嫌っている」と言い、昨年から学校を休学し、自室に引きこもるようになった。1か月前から夜中に自室で独語を繰り返すようになり、先週から大声で叫ぶ日が続いたため、母親に注意されると、「機密組織に狙われている。助けてくれ」と呼び続けたため、両親とともに精神科病院を受診した。両親と精神保健指定医とに説得され入院の勧めに応じた。Cさんは統合失調症と診断され、抗精神病薬による治療が開始された。

[設問1] この時の入院形態は何か。

入院後1か月。Cさんは洗面所でボーッとしていることが多くなり、頭痛や倦怠感を訴えることが多くなった。

身体所見：身長170cm、6時の体重60kg、17時の体重63kg、体温36.4℃、呼吸数18/分、脈拍76/分、血圧124/70mmHg。

検査所見：クレアチニナーゼ(CK) 190IU/L(U/L)、空腹時血糖102mg/dL、HbA1c 5.0%、Na 128mEq/L、K 3.8mEq/L、総コレステロール180mg/dL、HDLコレステロール45mg/dL

[設問2] Cさんに何が起こっているか。あなたの考えとその理由を説明しなさい。

問35 Dちゃん(3歳1か月、女児)は、両親と生後3か月の弟と4人で暮らしている。6日前から発熱と左頸部リンパ節腫脹があり、近医を受診していた。熱が下がらず、体幹に発疹が出現し、眼球結膜の充血、いちご舌があり、紹介されて入院した。入院時、体温39.5℃、呼吸数32/分、心拍数145/分。血液検査の結果、白血球15,000/ μ L、血小板45万/ μ L、CRP4.8mg/dLであった。Dちゃんは、川崎病と診断された。アスピリンの内服と γ -グロブリン製剤の点滴静脈内注射が開始された。開始10分後に女児は腹部をかきはじめ紅斑が出現し、喘鳴と口唇チアノーゼが出現した。

[設問1] Dちゃんに何が起こっていると考えるか。あなたの考えと、その理由を説明しなさい。

病日17日の心エコー検査で軽度の冠状動脈瘤の形成が認められた。主治医からの検査結果の説明後、母親は児の将来を悲観し泣きじゃくっている。

[設問2] このとき、母親に対してどのような看護が必要だと考えますか。
具体的に説明しなさい。